

特集1 | NEW MODEL ASCENT

北米市場専用新型3列SUV 「ASCENT」 世界初公開

ASCENT(アセント)は、SUBARUが北米市場でのさらなる成長を追求し、特にファミリーユーザーに向けて新規開発した3列ミッドサイズSUVです。SUBARU共通のデザインフィロソフィー“DYNAMIC x SOLID”の下、3列ミッドサイズSUVとして重視される機能性を強調し、存在感のある内外装デザインを構築。ラインアップで最大となるボディサイズを活かし、7名・8名乗車いすれの仕様でもゆとりのある室内空間を実現しました。家族全員が移動を愉しむことができるように、様々なユーティリティを充実しつつ、スバルグローバルプラットフォームを採用することで得た高いボディ剛性によって、振動騒音を抑えた快適な移動空間としています。



カテゴリトップの室内スペース・ユーティリティ



■ ファミリーユースのために徹底的に造り込んだパッケージング

子育てファミリー層のお客様に求められる使いやすさや快適さを追求し、3列目シートも含め、いずれの座席においても気持ち良く過ごせるように、室内空間を造り込みました。

■ ファミリーユーザー目線で徹底させた室内装備

家族全員で愉しく使えるSUVとして、利便性と快適性を高める室内装備を充実させました。

スマートフォンとの連携を可能にするインフォテインメントシステムなどに加え、キャビンビューミラー、パノラミックサンルーフ、サンシェード、前席左右・後席独立温度調整機能付きフルオートエアコン、ベンチレーションシートをSUBARUとして初採用。

「際立とう2020」のモデル計画

中期経営ビジョン「際立とう2020」で掲げた“SUBARUブランドを磨き取り組み*”の一環として開発した「スバルグローバルプラットフォーム」を3列SUV仕様に拡張。当社の重点市場である北米市場にて、さらなる顧客層の拡大を狙い、ASCENTにも採用します。

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年～
モデル計画	 インプレッサ	 SUBARU XV	スバルグローバルプラットフォーム		
			 ASCENT フルモデルチェンジ	 フルモデルチェンジ	 フルモデルチェンジ



スバルグローバルプラットフォームを採用、クラストップの快適性と安全性を実現

スバルグローバルプラットフォームの採用による車体剛性向上により、スムーズさや気持ち良さといった「感性の領域」において、質感の高い走りを実現。クラストップの危険回避性能と3列目シートも含めた乗員保護を実現。

アイサイトを全車標準装備、予防安全性能を追求

SUBARU独自の運転支援システム「アイサイト」とアイサイトアシストモニターを全車に標準装備。あらゆるシーンにおいて安全で楽しいドライブを提供する、SUBARUの総合安全の考え方のもと、クラストップの安全性能を実現しました。

新開発2.4ℓ 4気筒水平対向直噴ターボエンジンを採用

新開発2.4ℓ 4気筒水平対向直噴ターボエンジンを採用し、小排気量ながらも競合車の3.5ℓ 6気筒エンジンと同等以上のスムーズな加速性能を実現。さらにリアトロニックの採用により、6気筒エンジン車に迫る出力・牽引性能を提供するとともに、十分な燃料タンク容量(73ℓ)を確保し、クラストップレベルの航続距離を実現。

ASCENTの主な仕様（参考値）

- ボディサイズ（全長×全幅×全高）：4,998 × 1,930 × 1,819 mm[ルーフレールを除いた全高 1,766mm]
- ホールベース：2,890 mm ■ 地上高：220 mm
- エンジン：FA24型 2.4ℓ 水平対向4気筒DOHC 直噴ターボ ■ 排気量：2,387cc
- ボア・ストローク：94 × 86mm ■ 出力：260hp / 5600rpm ■ トルク：375Nm/2000-4800rpm
- トランスミッション：スポーツリニアトロニック[フル電子制御自動無断変速(CVT)] ■ 駆動方式：シンメトリカルAWD
- タイヤサイズ：245/60 R18、245/50 R20 ■ 乗車定員：7名 / 8名

・ASCENTは、米国生産拠点Subaru of Indiana Automotive, Inc.にて生産し、2018年に北米市場での販売を開始する予定です。

・写真はすべてASCENTプロトタイプによるイメージで、実際の仕様とは異なる場合があります。